

環境自主行動計画

	静岡新聞社・静岡放送
発表日	2016/12/1
基本理念	静岡新聞社・静岡放送は、地域環境、地球環境の保全に取り組むことが重要な課題であると認識し、企業市民として果たすべき役割に取り組み、読者・視聴者・聴取者とともに、広く社会に貢献することを目指す。
基本方針	環境保全に関する法令に定めた行動計画等を遵守し、地方紙、地方局として地域と国際社会に貢献する。環境に配慮した新聞制作や番組制作、事業運営を推進する。 紙面や番組、ウェブなどの媒体を通じて環境問題を多角的に報道するとともに、環境関連の広告掲載、イベントの開催を通して、環境問題への意識の向上、啓発を図る。 新聞、放送、WEBの社会的影響力を認識し、視聴者・聴取者に正確、的確な情報を伝え、環境問題への意識の普及・啓発に努める。
行動計画 (削減目標)	・静岡新聞社は日本新聞協会が策定した「2030年に向けた新たな環境対策への行動計画」に準ずる形でエネルギーの削減に取り組んでいます。この行動計画はこれまでの「エネルギー消費量（の削減）」から「エネルギー消費原単位（効率の改善）」に目標指標を変更し、2013年度を基準年に、30年まで年平均1%削減することを目指すものです。 ・静岡放送のエネルギー削減への取り組みは静岡新聞社と同様に2013年を基準年とし、「エネルギー消費原単位」を年平均1%削減することを目指します。 エネルギー消費原単位の削減目標（消費原単位＝エネルギー使用量の原油換算値／延床面積） 静岡新聞社・静岡放送 削減目標毎年1%（基準年：2013年、目標年：2030年）
環境保護への 取り組み	<p>■省資源・リサイクル・省エネ等の促進によるエネルギー消費量の抑制</p> <p>○新聞業務、放送業務、オフィス、車両等の環境対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境対応型インキ使用 ・印刷損紙の削減 ・刷版（CTP版）のリサイクル ・新聞梱包用ビニール・バンド、古紙のリサイクル ・CTP無処理版導入による現像液、ガム液、廃液の削減 ・照明を人感センサー型に変更 ・低公害車の導入 ・放送用ビデオテープの再利用 <p>○日常業務における節電・節水等省エネ、省資源によるエネルギー消費抑制の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要照明等のこまめな消灯 ・冷暖房機器の温度設定変更 ・空調機器の使用時間の見直し ・クールビズ、ウォームビズの実施 ・ゴミ分別回収の徹底 ・事務用紙使用量の削減 ・グリーン調達推進 <p>■新聞・放送・WEB・イベント等を通じた普及・啓発活動の推進</p> <p>○新聞紙面、ラジオ、テレビの番組、ニュースや番組内コーナーなどの制作・放送、WEBサイト、イベント等を通じて、県民が自然豊かな静岡県を再認識し、環境保護意識を高められる活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「こどもみらいプロジェクト」「ふじさん部」など、既存のプロジェクトとの連携 ○自然や地球環境を大切にしよう地域社会で取り組んでいる活動に共感し、行動している人の積極的な支援 ○社員の自主的な行動による環境保護意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・No My Car Dayの実施 ・清掃奉仕活動の実施 ○その他、日本新聞協会、日本民間放送連盟が実施するキャンペーンへの参加